

平成22年度 第1回 公園利用者懇談会 議事録(概要)

開催日時;6月28日(月) 13:30~14:45

場所;公園協会 研修室

出席者 公園協会;浦常務、森屋課長、石田  
出席委員;別紙のとおり

会議は式次第に基き、進められた

意見・質問は次のとおり。

【遊具】

- ①遊具の更新についての予算はどうなっているか  
A 1地域について3年計画で更新をし、順次、他の地域にも拡大していく予定である
- ②健康遊具などを住民が用意し、寄付する場合の事務の流れはどうか  
A 寄付の受納は市が窓口になり、管理自体は公園協会が行うこととなる
- ③公園の利用形態が変化している中で、公園をどのように位置づけていく考えか  
A 公園に関する意見では、遊具が不要との意見が多い
- ④遊具が不要と考える市民ばかりではないのではないか  
A 公園を整備する場合、行政として市民の意見を聞く機会を設けているので、そのような場を活用してほしい
- ⑤遊具に関しては地域の中で意見集約を行い、行政にあげるべきではないか
- ⑥遊具の更新の場合、設置基準が厳しくなっているため、一度撤去すると同じものが設置できないケースもあるので、公園協会に相談してほしい

【公園のあり方・整備方針】

- ①公園は老若男女が集える場であってほしい  
そのためには、背もたれのあるベンチを設置するなどきめ細かい対応が必要だ
- ②公園の在り方を考えた場合、中央公園は自然を残しているゾーンもあれば、市民が気軽に楽しめるエリアもあり、偏った整備にはなっていない  
遊具設置の可否を含めた公園整備についての意見要望は、整備される前に言うべきだ
- ③公園を整備するにあたっては、多くの情報を収集し、発信すべきだ
- ④団体が公園を利用しようとする場合、大型バスが駐車できる公園がないので、大会等を鎌倉市で開催できない  
駐車場の確保についての基本的な考えはどうか  
A 公園整備について意見を聞くと駐車場は不要との意見が強い  
要望の趣旨は理解するが、現実問題としては大変厳しい状態だ
- ⑤中央公園でも川遊びなどできるような施設があっても良いのではないか  
A 現在でも水中生物はとり尽くされてしまうほどの状態なので難しい

【公園情報】

- ①どこにどのような公園があるのか知らない人も多いので、年に2回程度公園めぐりツアーなどを企画しても良いのではないか
- ②夫婦池公園にあるような立派なものだけでなく良いから、中央公園にも鳥や植物などの写真や絵を展示しておくとか来園者の関心も高まるのではないか